

山形

◆山形支部



◎会長・事務局長会議の開催

令和元年12月4日に薬師ビル会議室において、各地域の会長・事務局長の19名が出席、また、東北地方本部より結城常任理事を迎え令和元年度各地区電友会の活動状況などの報告と今後の取り組みについて協議しました。協議内容は次のとおりです。



ヨシ、始めますよ

- 1、各地区会員数の推移と新規会員の拡大施策
- 2、各地区サークル活動と各サークルへの支援状況
- 3、「NTT山形グループOG・OB交流会」の実施状況（全県一括開催）
- 4、各地区の文化講演会の開催状況
- 5、第21回支部主催交流グラウンドゴルフ大会（山形市で開催）の実施状況
- 6、第2回NTT-OBゴルフ愛好者交流大会の実施状況
- 7、各地区の総会・活動・レクリエーション等の実施状況
- 8、ボランティア活動状況
- 9、NTTグループ諸施策への協力・連携
- 10、その他

◎NTTとの定期連絡協議会の開催

会長・事務局長会議の終了後に、NTT薬師ビル会議室においてNTT東日本山形支店横内企画総務部長、NTTグループ企業6社の支店長等の出席をいただき定期連絡協議会を開催いたしました。

横内企画総務部長からは、「最近のNTTを取り巻く状況」についての説明とNTT事業への協力に対しての言葉をいただきました。

その後、鈴木支部長より山形支部・各地区電友会の活動状況を資料にて説明するとともに電友会に対しNTTおよびNTTグループ企業各社より多大な支援・協力をいただいていることに感謝を申し上げました。

続いて各グループ各社様から事業内容と周知事項について説明を受け知識を広めました。



グループ各社様

その後、食事室に移動し、NTT東日本両川支店長よりご挨拶をいただき、NTT山形支店及びNTTグループ6社の幹部の皆様と情報交換や意見交換を行い大変有意義な連絡協議会とすることが出来ました。

◎第17回NTT山形グループ

OB・OG交流会開催

令和元年11月25日、県内から総勢351名の出席者をもって、ホテルメトロポリタン山形に於いて盛大に開催されました。

初めに、NTT東日本山形支店 両川支店

長はご挨拶の中で、1967年羽越水害時の

設備災害復旧に触れられ、電電公社時代から

OBの方々が通信設備の復旧に尽力された姿

勢と志しが、今日に

も脈々と受け継がれ

てきており、今年の

災害復旧にもNTT

社員100名を派遣

し社会貢献活動がで

きた事につながって

きています。と感謝

の言葉を頂きました。

世話人代表として

「電友会山形支部」鈴

木支部長より、この

度もNTTからの厚

いご支援を頂き企業

として他に例を見な

い交流会開催へ「感

謝の念」を表されま



世話人会メンバー



重鎮の方々です

した。また、台風19号による福島県、宮城県、置賜地区への甚大な被害などへの復興支援に對して感謝の言葉が述べられました。我々OBとしても、普段から局外設備の不良個所発見と把握を進めていきますとの決意がありました。

交流会はNTT東日本山形支店 澤村副支店長の乾杯の音頭で歓談に入りました。昔の仕事の思い出や苦労した話、健康や近況についての話し等、参加者一同話題が尽きない様でした。

余興も時間とともに盛り上りをみせ、寒河江地区と村山地区の参加者の皆さんによる壇上での合唱もそれぞれ素晴らしいハーモニーでした。お楽しみ抽選会では、全国でも有名になった山形米の「雪若丸」2kgが沢山壇上に展示され、当選した方の喜びと笑顔が印象的でした。

懇親会終盤には、NTTに準備していただいた「花笠350個」を参加者全員がかざしながら「ヤッショー マカショーNTT」のかけ声高く、「花笠おどり」を賑やかに会場内で踊りました。名残り惜しい中、「花笠三本締め」を行い、NTT労組退職者の会「山形支部協議会」斎藤会長より閉会の挨拶でお開きとなりました。

帰りには、NTT山形支店の現役の皆様から見送りを受け、お互い握手を交わしながら来年も「素晴らしい交流会」での再会を誓いそれぞれの方面に向けて会場を後にしました。



「じゃんけん」勝ち抜き戦

◆霞城クラブ

◎親睦「新春ボーリング交流会」を開催

ボーリング交流を通して会員の親睦を目的にゲームと懇親会をセットに令和2年2月13

日、山交ボーリング場にて開催しました。
このレクリエーションは昨年度まで継続してきた1泊でのレクリエーションに代わる新企画として実施しました。



昔はストライク連発！！



和気藹々で一献

男女23名が集い、2ゲームマッチで得点を競い、豪快なストライク、狙い澄ましたスベアーの確保に一喜一憂、そしてハイタッチ、和気あいあいにゲームを楽しみました。
表彰式を兼ねた懇親会ではお互いの健

闘を讃え、お酒と料理を堪能し、カラオケで盛り上がり、次回ボーリング交流での再会を期し散会としました。

表彰及び成績

「山形市香澄町 ヤマコーボウル」

優勝 加藤富士夫 327点

準優勝 小鹿 盛啓 278点

◎令和2年度霞城クラブ総会並びに

観桜会の中止と書面決議

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により書面での議案決議の対応となりました。

4月年度当初にあたり、地区幹事の皆様から会員宅へ議案のポスティングを実施していただき、会員各自より活動へのご意見等をいただき審議を進めました。

承認をいただいた活動のポイントは次になります。

1、会員と社会にとって価値ある活動

- ・サークル活動の活性化
- ・NTT・OB・OG芸術作品展の開催

・文化講演会の開催

・レクリエーション活動の実施

・ボランティア活動の実践

2、組織の活性化

・会員拡大施策の強化

・会報の発行

・観桜懇親会の開催(コロナ感染症の影響で中止)

・長寿者へのお祝い金の贈呈

・「霞城クラブHP」の維持管理

・三役会、常任幹事会、幹事会の開催

3、NTTグループ事業への協力・連携強化

・NTTグループ各社との定期連絡協議会の開催

・各種情報の提供

・第18回「NTT山形グループOB・OG

交流会」開催への協力

〈令和2年度役員体制〉

会長 鈴木 哲

副会長 鈴木 俊一

事務局長 東海 静雄(新任)(前常任幹事)

常任幹事 細谷 悦信

佐藤 悦子 橋本 郁子

田中 博 設楽 雅信

岡田 壽紀(新任)

幹事 43名

HP管理者 石原 義祐

(退任 渡辺 盛正 事務局長・副会長として12年間に渡りご活躍)

◎サークル活動

(1)グラウンドゴルフ愛好会



腕自慢のメンバー

2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、総会・出陣式の中止とともに、4月からのグラウンドゴルフ場の使用制限に伴い活動も休止状態にあります。本年度は、昨年に団体優勝した、電友会県大会及び退職者の会県大会の連覇を目指していましたが、開催が危ぶまれる事態となっており、非常に残念です。感染拡大も早く終息し、外出の自粛・企業等の営業自粛も解消され、会員全員で爽やかにプレーできる日が来ることを願ってやみません。昨年度の第7回及び第8回大会の結果は、次のとおりです。

・令和元年度第7回大会(10月31日)
 男性優勝 叶 昌悦 準優勝 設楽 良太
 女性優勝 押切 良子 準優勝 高橋 トミ
 ・令和元年度第8回大会(11月17日)
 男性優勝 影澤 保雄 準優勝 菊地 欣一
 女性優勝 叶 京子 準優勝 渡辺比佐子
 (2) ななかまど会

3月11日に予定していた総会並びに出陣式が、新型コロナウイルス感染防止対応のため中止になり、討議資料を会員に配付し意見集約とした。2名の新入会員を迎え前年同様37名での活動開始となりました。

元年度最終戦第8回例会(通算285回)は11月5日天童CCにて開催され参加者23名、優勝は渡辺盛正、準優勝は松田真一。終了後天童ホテルにて納会が盛大に行われ、8月にエイジシユート達成した渡辺盛正氏と80歳の祝いとして深瀬源作氏に特別功労賞が授与されました。



エイジシユート達成の渡辺盛正さん

今年度はコロナ感染拡大防止により、会員の命と健康を第一に4月、5月の例会は中止となり、6月15日蔵王CC、7月17日大石田

CC、8月21日ニューブラッサムGC、9月18日さくらんぼCC、10月12日宮城蔵王CC、11月4日天童CCを計画しています。コロナの早期の終息を願っております。



熟年ゴルファー

(3) パークゴルフ愛好会

令和2年も5月に入りいつもの年ならば爽やかな空の下で、和気あいあいグラウンドでプレーを楽しんでいる時期ですが、今年は状況が一変、自粛自粛の毎日です。健康増進を1番の目標に活動を行って来た当愛好会として意気消沈、我慢我慢の毎日です。



令和元年9月25日 やくちいPG月例会
帽子が揃い遠征しました

さて、元年を振り返れば当会の月例会大会でホールインワンを数大会で記録するなど、各会員の上達ぶりが際立ってきました。その他各種大会にも積極的に参加し、また他の愛好会との交流会も行い活発な交流活動を実施してきました。パークゴルフ場では、元年春より導入した当会の証でもある統一された赤い帽子が、他のプレーヤーに好感的に見られ連帯感を示しています。会員も年々増え続け、練習日での会話も盛り上がり明るい雰囲気、会運営となっています。

今年は1日も早く自粛解除となり、ストレ

ス解消・健康増進に邁進してまいります。
(4) パッチワーク布紗活動報告

令和2年に入り、例会を2度しましたが、その後の「コロナウイルス」で、生活も会の活動も一変しました。



早く皆で勉強したいですね～

新年度の総会、例会を中止し、またOB作品展も開催が出来ないかも知れないこと、作品の発表の目標も定まらない中での自宅での自粛はつらいものです。

月2回の例会は、OBサークル故に、サロンでの集いはお互いの刺激となり楽しみなっていたことを再確認しました。

針仕事は自宅でもできますので、「針ワーク」頑張りましたとメールしたり、ハガキを出し合ったりしました。しかし、お互いの顔をつきあわせての励ましがなければ、なかなかかどらないものです。1日も早い収束と会員が集う場の再開を楽しみにしております。

(5) 囲碁愛好会(水曜クラブ)

令和元年下半年例会開催にあたって、会長・副会長から会員募集・研修などについて、事務局長からは大会・例会及び懇親会(食事会)の進め方等の説明があり、早速、通算610回目となる例会競技を会員13名で開始した。下半期の例会競技は新型コロナウイルスの影響を受け16回のみ開催となった。

また、大会競技は後半2回開催し、勝者らは「図書カード」を獲得した。

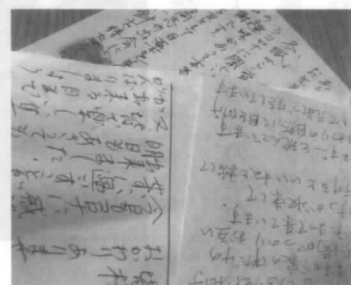
大会入賞者

・第3回目(令和元年11月14日)

優勝 戸田 清二 準優勝 浦山 勇



実力伯仲 根気勝負



メールやハガキで励まし合ってます

・第4回目 (令和2年2月14日)

優勝 滝川 邦夫 準優勝 浦山 勇

令和元年11月及び令和2年3月、出前寿司を囲んでの懇親会を開き、昔話や最近の話題やら花を咲かせた。

令和2年で25年目を迎えた本囲碁愛好会。本年の最大課題は高齢化している会員の健康維持と会員拡大である。更には、棋力向上と共に今までも増しての親睦である。



出前 寿司勝負

(6) NTT-OB写真クラブ

元年度後半の活動は、9月の例会時に「写真の選び方」の勉強会、クラブコンテスト(上

位5点選出)によるレベルアップや11月8日(11日には「第5回クラブ展(出品作品47点)」を開催し(来場者339名)大好評を得ました。12月3日(4日には、昨年に引き続き栗原市の伊豆沼・蕪栗沼へ1泊撮影会実施、2月には昨年度2回目のクラブコンテスト、第54回山形県写真展では、クラブ員から入賞1点・入選9点を出しました。3月には年度総会兼例会を予定していたが、



自前作品展
メンバー集合



伊豆沼 野鳥の舞

新型コロナウイルスの影響で当面5月一杯活動を休止し、メール等による勉強会を実施しております。

(7) 麻雀を楽しむ会

新型コロナウイルス感染と戦う高齢者軍団大変な世の中になっており、感染すると『旅立ち』のリスクが大きいなど萎縮(自粛)しております。また、我がサークルは「屋内競技」「3密(閉・集・接)」と自粛項目そのものの活動であることから、自分を守る、仲間を守り、その結果「家族を守る」主旨から3月の例会を中止決定しました。

更に、令和2年度5月の総会と例会も苦渋の決断で中止、30名の会員へ総会資料の送付と感染防止対策の徹底を周知いたしました。今現在、仲間に感染者も発生せず、東北の会報が発行される時期には、霞城クラブからのゴーサイン発出で、仲間達が集まり、牌を握って「和気藹々」とプレー再開している事を願っているところです。

令和元年度下期の成績は

・第4回(11月16日) 14名

優勝 堀江 代逸 準優勝 原田 智弘

・第5回(12月14日) 22名

優勝 五十嵐喜隆 準優勝 吉田 巖

・第6回(1月18日) 20名

優勝 原田 智弘 準優勝 押切 恵一
第7回(2月22日 23名)
優勝 佐藤 寛 準優勝 原田 智弘

・年間総合優勝 原田 智弘
・年間総合準優勝 渡辺 盛正



笑顔のメンバーが楽しむ会

◆電友会さくらんぼ

◎定期総会の開催

令和2年4月21日に予定していましたが2年

度の定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から誠に残念ながら集合総会と観桜会は中止といたしました。元年度の活動報告、2年度の活動計画等は総会資料の紙上配付にて総会といたしました。

2年度の主な活動計画として

- ①会員の拡大
- ②文化・サークル活動を推進し会員相互の親睦を深める

- ③NTTグループ諸施策への積極的協力
- ④地域に貢献するボランティア活動を支援
- ⑤支部等との情報を密にし、組織力の活性化を推進することなどいたしました。本格的な活動は、新型コロナウイルスが落ち着いた時点からの活動となりますので、大幅な活動縮小となりますが、それまで元気で個人が活動開始に向けた心身の鍛錬をすることを望んでいます。

元年度は他地区からの編入1名と東北以外のエリアに転居のための退会があり元年度末では前年度末と同じ75名となりました。2年度になって健康上の都合や施設入居さらには個人都合により4名が退会となり、4月末時点で71名に縮小してしまいました。

◎サークル活動

- (1)グラウンドゴルフ愛好会



納会模様
早くのむべえ～

・残念ですが新型コロナウイルスの感染防止のため、2年度のスタートができません。早く終息してコースでプレーがしたいものです。昨年は雨で中止となるものが多く残念でした。
・元年11月11日チ
エリーランド河川敷にて締めプレーを行い、その後
ヒノキ風呂のある、ゆらら温泉にて納会を行いました。
・2年度は、例会・練習会にも多くの会員が参加して頂き活発なサークルとしていきます。



さ～て
どっちに曲がる？

(2) パークゴルフ愛好会

・残念ですが新型コロナウイルスの感染防止のため、今年度のスタートができません。

・元年は11月19日に秋季大会と納会を白鷹町パレス松風にて開催しました。

・2年度も早くプレ1を始めたいと会員皆が楽しみにしています。



寒いが 元年最後頑張るぞ～

(3) 卓球愛好会

・早くいつもの活動をしたいです。体を



パークゴルフ愛好会
(納会にて)

動かして、いつまでも元気な毎日を過ごすために！メンバーは少数ですが、活動は活発です。

(4) カラオケ愛好会

・3密が最も気掛かりな愛好会、一人カラオケやオンラインカラオケでは観客なしでつま



思い切り スマッシュ



あれれ 変化してるぞ



楽しそうな皆さんの手拍子
何をうたっているのでしょうか

らない。早く大きな声で歌いたい！

・元年12月6日に冬の発表会&総会を市内ホテルにて舞台付の会場で賑やかに、練習成果の発表会を行いました。

・暇な時、月例会に飛び入り参加大歓迎、好きな歌、新しい歌を覚える絶好のチャンスです。みんなが心を開き和やかに楽しみましょう。

(5) ボランティアグループ「愛のはと」

・元年度は11回目の清拭タオル寄贈を行いました。2年度は現時点で休止状態です。

〈電友会本部ボランティア活動賞を受賞〉

・後藤キヌエさんが、琴を通じた伝統文化継承活動を平成元年に仲間10人と愛好会を結成し、ボランティア活動を目的に活動しています。その会長として、地域の小中学校を対象とした伝統文化継承教育、文化祭等の地域イベントへの積極的な出演など長年にわたり続けております。

・寒河江市および西村山地区の小中学校6校で、延べ約15000名への指導を行いました。

・老人福祉施設からの要請もあり15年間の演



今日も歌うぞ うまいべえ～

奏を続けております。この度その活動に対し本部より活動賞を受賞されました。誠にめでとうございます。



電友会本部ボランティア活動賞を受賞した
後藤キヌエさん

◆村山クラブ

◎定期総会

4月22日に予定していた「令和2年度定期総会」は、延期してでも実施したく、ぎりぎりまで打合せを重ねたが、新型コロナウイルス感染症拡大は収まらず「緊急事態宣言」が発令され、止むを得ず幹事会で了承を得た「議

案書」に返信用ハガキを同封して配付し、通信会議という形で審議していただいた。結果了承された。

決定事項は次の通り

① 特別企画第8回歴史探訪、日帰り旅「芭蕉の道と分水嶺を訪ねる旅」

② 新会員歓迎招待ボウリング交流会

③ 旅クラブ1泊旅行は、「上杉鷹山公（なせば成る、なさねば成らぬ何事も、成らぬは人のなさぬなりけり）福島復興を望み松川浦と穴原温泉の旅

④ 役員体制は、幹事の清野和義さんが退任し、新幹事に東海林晴雄さん。会計監査は、戸村悠子さんが退任し、新会計監査に水田ミツ子さんが承認された。



議案審議の幹事会 クアハウス基点 令和2年3月13日



総会議案を審議する幹事会 クアハウス基点

◎村山OB会ボウリング大会



第8回ボウリング大会参加者
ボウルモデルノ 2020.2.7

第8回ボウリング大会は、令和2年2月7日東根市「ボウルモデルノ」で行われ、18名が参加した。

今年は暖冬で雪かきの重労働もなく元気一



早坂ヨシ子さんの力強いフォーム、信じられない84歳、結果こうなる！



杯ゲームに取り組んだ。ストライク・スペアには、近隣レーンからも駆け寄りハイトタッチの祝福。和やかに熱い時間を過ごした。

表彰式と昼食は、「マゼランの台所」で開催。表彰式では、優勝者に定番の米1年分(食べ方にもよる)、以下順位賞・飛賞・参加賞と各自のパフォーマンスに対する賞品をゲット。続いてスポーツの後の食事とおしゃべり、楽しい時を過ごすことが出来た。

男子優勝 秋久保 廣さん
女子優勝 早坂ヨシ子さん

◎村山OB会パソコン教室

第12回パソコン教室は、令和2年2月13日・14日の2日間楯岡地域市民センターで開催され、16名(延28名)が参加。講師はOB会員の中山正弘さん。

今年も教室開催にあたり会長は「第1回」



男女優勝者
秋久保廣さん、早坂ヨシ子さん



表彰式、男子優勝・秋久保さんの挨拶

5回までは鉛筆書きした文章をワード等でタイトル・サブタイトル・本文を入れ、1つの文章にする事をやった。今回で12回を数え、格段に進歩した教室になった。こうありがたい、こうしたいと言う気持ちだが便利な使い方を実現させるものです。」と挨拶した。

PC教室の最初はWindows10のバージョンアップ(1年に2回大規模アップデート、他にも小規模アップデートがある)とサポートの



真剣に聞いていますが、円卓なので、お互いの顔が見えて、わいわいがやがやと楽しい時間。



不思議に毎年同じような場面に出会う。不明な事・知らない事に、みんなで教え合う・答え合う、和やかな時間。

話、実践しながらのキー操作では画面コピー、ショートカットキーで簡単便利・セルの書式設定や失敗しない印刷等のテクニクを学んだ。昼食は、恒例の「若葉食堂」でのラーメン、変わらず美味しかった。

◎NTTグループOB・OG交流会

元年11月25日、山形市のホテルメトロポリタン山形を会場に開催された交流会には、村山から24名が参加した。最初に主催者を代表して、両川英樹山形支店長が挨拶。懇親会が始まると、村山が指名され「NTT村山OB音頭」を披露した。その後は各地の合唱と楽しい出し物が披露された。歓談は続き、そこ



PC教室参加者 2020.2.13～14
16名が参加

かしこで旧交を温める光景が見られた。



NTT グループ OB・OG 交流会で「NTT 村山 OB 音頭」を合唱する
村山の会員 ホテルメトロポリタン山形 2019.11.25

◎サークル活動

(1) グラウンドゴルフ愛好会

元年10月23日、秋恒例の村山OB会GG大会&芋煮会を基点竜神コースとクアハウス基点で、20名の参加で開催された。

会長が「運動を継続している人は健康寿命が長くなる」との研究結果を紹介した後、5組に分かれてゲーム開始。

菅井政義さん、中山正弘さん・小池孝三さん・寒河江久美さんがホールイン・ワン達成、暑さに負けず熱戦を展開した。

クアハウスに移動し、表彰と芋煮会は、各



女子優勝の
丹野郁子さん

男子優勝の
菅井政義さん



最後はNTT村山OB音頭、全員で声高らかに合唱。
中山さんのってます。



曇りのち晴れ、見通し良好。秋のGG大会&芋煮会参加者
2019.10.23 基点竜神コース

人の近況報告を含めた自己紹介を皮切りに、賞賛あり、ひやかしありの賑やかさ。カラオ

(2) ゴルフ愛好会

親睦と健康維持を求めて精進を続けています。令和2年も計画し、実施しようとしたものの新型コロナウイルス感染症拡大の影響で見送りとなっている。

大会結果(敬称略)

男子優勝 菅井 政義 準優勝 池野 勝美

女子優勝 丹野 郁子 準優勝 寒河江久美

ケも大繁盛、元職場のNTTには営業部や技術部などの他、芸能部もあったかなと考えてしまうような状況だった。



いつプレーできるかなあー！
(昨年4月の写真)

(3) 卓球愛好会

毎週木曜日、NTTOBの中野さん宅をお



芸達者な清野さん(右上)
宴会は大盛り上がり

球愛好会の「新年会」を開催した。中野弘志さんへのプレゼントは、全員から「個人の感謝の気持ちを表した3行メッセージ」をプレゼントし

2年2月6日、中野さんの「米寿祝」と卓



左から早坂ヨシ子さん、
中央が中野弘志さん、右は奥様

借りして、毎回10名前後が集まり、体調を考慮しながら無理せずに、体を動かし汗かいて、食べて飲んでお喋り、笑いの絶えない卓球会を楽しんでいる。

◆酒田電友会

◎定期総会について

令和2年は新型コロナウイルスによる感染が猛威を振るい、不要不急の外出は控えざるを得ない状況にあったことから、酒田電友会定期総会の集合開催は見送り、書面による実施としましたが、事業計画等は多数の賛同を得て承認されました。

米寿を迎えられた9名と傘寿を迎えられた5名の方々に對する祝詞については、本来であれば総会の場で行うところですが、今年はそれもできず非常に残念です。来年は総会の場に招待させて頂き、当年度対象の方と合わせて盛大な場を設けたいと思っております。

◎NTT山形グループOB・OG交流会

県内合同による交流会がメトロポリタン山形にて過去最高の参加者を得て、会場も狭し

お祝いした。翌日の朝食時に中野さんから「こういうプレゼントは生まれて初めてで感動しています」とお礼の挨拶があった。

2月末からは、新型コロナウイルス感染拡大防止で休みとしている。

と盛大に開催されました。酒田からの出発は早い人で朝7時過ぎとなり、1日がかりのイベントになりましたが、前年を上回る20名が参加しました。帰りのバスではカラオケを楽しみ、「来年はそれぞれが友達を1人誘って参加しよう!」との意識合わせも行い1日を楽しみました。

◎サークル活動

新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る観点から、4つあるサークル全てが4月・5月は活動を自粛しました。「体を持て余している」「自粛って辛いなあ」等、沢山の声が聞かれました。

(1)グラウンドゴルフ愛好会(木曜クラブ)

元年度の延べ参加人数は200名を超え楽しくプレーしました。

2年5月の連休明けも活動自粛中ではありましたが、緊急事態宣言解除の声も聞こえたことから、5月14日にマスクをしながら試行的に練習会を実施しました。特に問題もなく



R1 山形グループOB・OG交流会

楽しくプレーしました。



R2 初練習 久しぶりに集まりました



R2 初練習 マスクをしておのプレー。でも楽しいなあ...

(2) 歩こう会

毎年春と秋の2回、近隣の緑地帯を散策しています。今年6月の実施はどうするか? ただいま思案中です。

(3) 囲碁愛好会

昨年度、当愛好会の定例会には延べ278名の参加があり、対局による技量の向上はもちろんのこと、会員相互の親睦も十分に図られました。3密の厳禁が叫



囲碁愛好会 密を何とかしないと...



砂防林
10月分コンペ

ばれていることから、当囲碁クラブも自粛はしていますが、そろそろ活動を開始したいところです。早くコロナが収束してほしいです。

(4) ゴルフ愛好会(砂防林)

元年度は定期例会が8回、遠征1回、NTTOB交流県大会が1回、計画どおり実施されました。今年は2名の新規入会があり、参加人数が多くなることから楽しみにしているのですが、コロナの関係でコンペが出来ず大変残念です。6月くらいからはプレーしたいですね。

◆ 上山電友会

◎ 令和最初の新春の集い

じゃんけんゲーム・けん玉遊びで盛り上がる!!

新春のつどいが、令和2年1月20日高松温泉三木屋で行われ、20名の方から参加を頂きました。会長は災害のない年にしましょう。被災者カンパご協力に感謝申し上げますと挨拶。次に乾杯の音頭で懇親に入りました。久方ぶりの対面で、お互いの無事を確認し合い近況や様々な出来事に花を咲かせていました。アトラクションでは、ビンゴゲームで上がりの早い方から景品を引き当て、景品の中身を皆さんに披露してもらいました。

次にジャンケンゲームを行いました。真剣に勝つたびに賞金を次々にゲットする方、あきらめ半分です。方、それぞれでした。優勝者は齋藤秀明さんでした。次にけん玉遊びを行いました。ルールは大皿1点・小皿2点・中皿3



相このあとは、何が出た?

点・とめけん10点・所要時間1分で行い、優勝者は40点工藤正光・2位五十嵐辰三・3位梅津和彦・4位齋藤繁雄・5位大野政敏各氏でした。偶然にも幹事が上位を占める結果となっていました。



昔取った杵柄

最後にカラオケを昨年のサークル大会で優勝の方から次々とのどを披露していただきました。

温泉につかりのんびりとつかり、真剣になつたり、笑いありで楽しいひと時でした。

心残りには、80歳代の方々が、介護・入院など参加したくとも来られない状況に年々なりつつあり、寂しさを感じます。それでも大勢の方から参加していただき、感謝申し上げます。今年もよいことが沢山あることを願いつつ終了となりました。会長はじめ幹事の皆さん一生懸命で苦勞様でした。

◆電友会おいたま

◎第1回文化作品展の開催

令和元年度最大イベント事業である「第1回文化作品展」を令和元年11月26日から12月1日までの6日間、米沢市の中心地にある展示発表のメイン会場である憧れのナセBA(米沢市文化複合施設)において、電友会おいたまと退職者の会米沢協議会と共同で開催しました。

展示させていただいた作品は、NTTを退職された今日までも、精力的に創作活動を続けられているOB・OGの皆様



展示模様

20名の「パッチワーク・刺し子・書道・絵手紙・切り絵・木目込人形・絵画・写真・盆栽」など48作品で、どの作品も来場者の足を止めさせ、くぎ付けにしている心のもった力作、秀作ぞろいでした。

この秀作は、米沢新聞社の記事に取り上げられたばかりか、NCV米沢から置賜一円の各ご家庭にもTV放映されるなど、NTT・OB・OGの「秘めた力」を十二分にPRで

きる場となり、今後の創作意欲をさらに高める機会となりました。

展示会開催の趣旨をご理解いただき出展に快くご了承いただいたOB6人・OG14人の作品が、開催期間中予想をはるかに超える400名あまりの来場者を迎え、今後も継続開催に取り組むことへの期待が寄せられております。特技や趣味を活かした作品作りの輪が更に広がり、会員相互の親睦が深まると確信しました。

今回の作品展示会には、事前準備・作品の搬入設営・展示・受付・撤収等、多くの皆様にご協力いただきました。皆様のお陰で、成



作品展は大成功！
やり切った笑顔の皆さん

功裏に終了できましたことに心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

◎第2回電友会・退職者の会合同新年会

令和の新たな年を迎え、記録的な暖冬により道路に雪のない2年1月23日、第2回NTTおいたまシニア倶楽部新年会を地域の公民館「春日会館」で開催致しました。

一見「隠れ家風」和室20畳もあるスペースの暖房バッチリの部屋で、ご近所もお隣も誰も何も気にしなくてよい最高の環境の中、心ゆくまで和気あいあいの新年会の開会です。

名司会、屋代良子さんの進行で、退職者の会鈴木会長のご挨拶、後藤会長の乾杯と続き開始直前に近くのスーパーマーケットから届けられた食べ切れないほどの美味しいご馳走を前にお互いの話が弾み誰もが笑顔満開です。出し物のトップは、お楽しみ抽選会のスタートです。大竹千代子さん、遠藤道子さんが吟味に吟味を重ねて準備してくれた商品に皆様の目が輝きます。

続いては、参加者全員一人ひとりが、今年の夢や抱負、そして趣味などを発表し、健康と幸せと安全を誓い、お互いに頷き・感心し合うなど、時を忘れて盛り上がりは最高潮です。

圧巻は、私たちの心躍らせた青春時代に夢



退職者の会
鈴木会長のご挨拶

をはせ、一緒に歩み口ずさんだ昭和の名曲を鈴木会長発案の「みんなでコーラス(ハモリ)」です。心は昭和の40年代?を駆け巡り幸せな時を共有でき、「ワンチーム」の実現を実感しました。

あつという間の2時間半、別れを惜しみながら中締めを織田理子さんに締めていただきました。：今から来年の新年会が楽しみです。

最後に、NTTおいたまPG愛好会よ



乾杯!!

り多大なご芳志をいただきましたこと。また鈴木会長・山本さん・遠藤道子さんから美味しいお酒などを頂きご馳走になりましたことに感謝し、御礼申し上げます。

◎冬の風物詩雪灯籠を作成しました

令和2年2月8日から開催される第43回米沢雪灯籠まつりに合わせ、雪灯籠の製作を2月5日と7日の2日間にわたって実施しました。

今年は、記録的な暖冬の影響でこれまでにない雪不足から灯籠制作数を例年の3割程度の43基に数を絞った開催へ変更され、NTTグループでも例年の3基から2基の製作となりました。それでも電友会おいたま・NTT退職者の会米沢地区協議会合同で1基作成し、いつまでも衰えを知らないパワーを遺憾なく発揮することができました。

2月5日の1日目は、午後4時から参道の両側に吾妻スカ



もう少し右、いや左だ左…と
悪戦苦闘の雪灯籠作成



雪固め

イラインから運ばれてきた雪を松が岬神社鳥居の真向かいに基礎台作りから始まり、木枠に雪を入れ踏み固めて作業終了です。

2月7日の2日目は、最低気温マイナス11度にもなった午前8時に集合し、雪灯籠作りの開始です。2日前に踏み固めた雪が凍り付き、雪を削ることも出来ず、悪戦苦闘の連続でしたが、複数の灯籠奉行が、自ら造作に当たられ、ユーモアたっぷりに「右だ・左だ・もう少し…」と仲間を叱咤激励、これまでも増して立派で堂々とした雪灯籠の完成です。



見事に完成しました！

今回の雪灯籠作成には、2日間で延べ14名の会員の方よりご協力を頂き大変有難うござ

ございました。

◎サークル活動

(1) Photo友友

令和元年度第3回撮影会が11月17日庄内エリアで行われました。

高島駅に集合した3人組(今回は鈴木幹司さんが都合により欠席)で9時過ぎに出発、最初の訪問地である羽黒町の松ヶ岡開墾記念館を訪れました。旧



松ヶ岡開墾記念館

庄内藩士3000人が開いた松ヶ岡開墾場は最終的に絹織物工場へと変貌していくわけですが、先人の顕彰のため記念館を開設されたとのことで、先人の偉大さを改めて想いながらの見学となりました。

鶴岡市内で昼食の後、藩校致道館・大宝館及び致道博物館を見学、お堀の周囲等を撮影しながらの散策となりました。

その後酒田市へ移動、九州以外で唯一西郷隆盛を祀る南洲神社を参拝し歴史への思いをはせました。

更に土門拳記念館へ立ち寄りしました。世界的写真家として知られる土門拳から寄贈された全作品を展示する記念館は、建物や中庭の

彫刻、庭園等の設計は日本を代表する人々の手による建造とのことで何れもすばらしいものでした。また、庭園から望む鳥海山も被写体にピッタリと満ちた時間を過ごすことができました。

いつの間にか夕暮れ時となり、帰路の途中スワンパークに立ち寄り夢中で白鳥、海鷗を撮影、最後に庄内観光物産館でお土産をゲットし、米沢へと帰途につきました。



土門拳記念館の庭園から望む鳥海山

(2) ボーリング愛好会

「第6回会長杯争奪ボーリング大会」が令和元年12月14日、6名が参加して米沢ボーリングレンジで行われました。

競技会は、これまでと同じくハンディキャップを設けて参加者全員優勝チャンスがあるルールとし、日ごろの練習の成果を競い合いました。



3ゲーム投げ切って
賞もゲット。

優勝を意識してか、必要以上に皆さん力が入り、ストライクやスパアがなかなか取れず四苦八苦する場面も見られましたが、参加された皆さん全員元気に3ゲームを投げ切りしました。

集計の結果、優勝は例会毎徐々にアベレージを上げていた清水優子さん、第2位はいつも元気な小嶋富子さん、第3位は常に成績上位の織田理子さんと、上位は女性陣が独占となりました。

男性陣は残念ながら第4位以下となり、次回大会でのリベンジを誓いながら終了となりました。

新入会員募集しています

電友会では、常時、新会員の受付をしています。
皆様のご友人で入会されていない方がおいでになりましたら、ぜひ、入会を勧めていただきますようお願いいたします。

【お問合せ・連絡先】

電友会東北地方本部



お電話で

(022) 212-1443

FAXで

(022) 212-1444

Eメールで

keyaki@cocoa.ocn.ne.jp